実務経験のある教員等による授業科目

（農業専門課程　園芸１類学科　花き生産コース）令和２年度　１年次生用

分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携	実務経験のある教員
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任		
○			園芸文化論	西欧と日本の園芸を媒体とした歴史、生活文化について学習する。	1前	30	1	○			○			○		○
○			花と緑の商品知識Ⅰ	鉢花、切花、樹木といった園芸や造園に利用する素材について、名称・管理方法などについて学習する。	1通	60	2	○			○			○		○
○			分類・形態学	園芸植物の分類や形態について基本的に学習する。	1前	15	0.5	○	△		○			○		○
○			分類・形態各論	園芸植物の分類や形態について応用的に学習する。	1後	15	0.5	○	△		○			○		○
○			土壌肥料学	土壌や肥料の基礎や土壌改良法、施肥法などについて学習する。	1前	15	0.5	○		△	○			○		○
○			土壌肥料各論	花き生産における土壌、肥料、施肥などについて学習する。	1前	15	0.5	○			○			○		○
○			病理害虫学	植物に関わる病気、害虫、その対処法などについて学習する。	1前	15	0.5	○			○			○		○
○			病理害虫各論	花き生産における病害虫、その対処法などについて学習する。	1前	15	0.5	○			○			○		○
○			植物生理学	植物ホルモンや光形態形成などを学習する。	1前	15	0.5	○		△	○			○		○
○			園芸実習Ⅰ	花壇作成や植物の管理方法など農場での実習を行う。	1通	120	4	△		○	○		○			○
○			グリーンコーディネート	観葉植物の扱いやそれらを用いた装飾法について学習する。	1前	30	1	△		○	○		○	○	○	○
○			園芸流通	園芸業界の現状を実際の例に触れながら学習する。	1前	30	1	○			○		○	○		○
○			デザイン	デザインの構成について学習し、図面上での造形について理解させる。	1前	30	1	○	△		○			○		○
○			フラワーデザイン基礎	フラワーデザインの基礎を学習する。	1前	30	1	△		○	○			○		○
○			カラーコーディネート	色彩に関する基本的な知識や配色技法を学習する。	1前	15	0.5	○	△		○			○		○
○			造園基礎	造園史、日本庭園、西洋庭園の様式や特徴、造園材料や観察を通じて樹木の知識などを習得する。	1前	30	1	△		○	○			○		○
○			花き園芸基礎	寄せ植え、花壇作成、基本的な農業機械の扱いなど様々な園芸作業を学習する。	1前	60	2	△		○	○		○	○		○
○			花き生産技術Ⅰ	花き生産の基礎から応用を学習する。	1後	60	2	△		○	○		○			○
○			商品制作Ⅰ	植物を使用した商品の制作について学習する。	1後	15	0.5	△		○	○		○	○		○
○			生産販売流通Ⅰ	生産物の出荷、流通の仕組みを学習する。	1後	30	1	△		○	○	○	○	○		○
○			施設管理Ⅰ	温室などの農場の施設設備の管理技術を学習する。	1後	15	0.5	△		○	○		○	○		○
○			花き育種・繁殖Ⅰ	花きについての品種動向や育種、繁殖技術について学習する。	1後	30	1	○		△	○		○	○		○
○			農業機械Ⅰ	トラクターや動力噴霧器などの農業機械の扱いについて学習する。	1後	15	0.5	△		○	○	○	○	○		○
○			農業簿記Ⅰ	農業簿記の基本的な知識を学習し、農業簿記検定3級の受験を目指す。	1通	30	1	○	△		○			○		○
○			管理実習	夏季休業中などに校内の植物の管理作業を行う。	1通	60	2			○	○		○			○
合　　計						795	26.5									

実務経験のある教員等による授業科目

（農業専門課程　園芸１類学科　野菜生産コース）令和２年度　１年次生用

分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携	実務経験のある教員
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任		
○			園芸文化論	西欧と日本の園芸を媒体とした歴史、生活文化について学習する。	1前	30	1	○			○			○		○
○			野菜生産各論Ⅰ	各種野菜の分類、作型、栽培、管理方法について学習する。	1通	60	2	○		△	○		○			○
○			分類・形態学	園芸植物の分類や形態について学習する。	1前	15	0.5	○			○			○		○
○			土壌肥料学	土壌や肥料の基礎や土壌改良法、施肥法などについて学習する。	1前	15	0.5	○		△	○			○		○
○			土壌肥料各論	野菜生産における土壌、肥料、施肥などについて学習する。	1前	15	0.5	○		△	○					○
○			病理害虫学	植物に関わる病気、害虫、その対処法などについて学習する。	1前	15	0.5	○			○			○		○
○			病理害虫各論	野菜生産における病害虫、その対処法などについて学習する。	1前	15	0.5	○			○			○		○
○			植物生理学	植物ホルモンや光形態形成などを学習する。	1前	15	0.5	○		△	○			○		○
○			園芸実習Ⅰ	花壇作成や植物の管理方法など農場での実習を行う。	1通	120	4	△		○	○		○			○
○			グリーンコーディネート	観葉植物の扱いやそれらを用いた装飾法について学習する。	1前	30	1	△		○	○		○	○	○	○
○			園芸流通	園芸業界の現状を実際の例に触れながら学習する。	1前	30	1	○			○		○	○		○
○			デザイン	デザインの構成について学習し、図面上での造形について理解させる。	1前	30	1	○	△		○			○		○
○			フラワーデザイン基礎	フラワーデザインの基礎を学習する。	1前	30	1	△		○	○			○		○
○			カラーコーディネート	色彩に関する基本的な知識や配色技法を学習する。	1前	15	0.5	○	△		○			○		○
○			造園基礎	造園史、日本庭園、西洋庭園の様式や特徴、造園材料や観察を通じて樹木の知識などを習得する。	1前	30	1	△		○	○			○		○
○			野菜生産技術Ⅰ	野菜生産の基礎から応用を学習する。	1通	135	4.5	△		○	○		○			○
○			次世代農業Ⅰ	植物工場などの次世代農業について学習する。	1後	30	1	○		△	○		○			○
○			販売技術Ⅰ	野菜の販売を行う上での調整、販売方法を学習する。	1後	15	0.5	△		○	○		○			○
○			野菜育種・繁殖Ⅰ	野菜についての品種動向や育種、繁殖技術について学習する。	1後	15	0.5	△		○	○		○			○
○			食品加工論Ⅰ	安全衛生を含めた野菜の加工方法について学習する。	1後	15	0.5	○			○		○			○
○			加工実習Ⅰ	漬物や干し野菜などの加工や野菜の特性を活かした調理方法を学習する。	1後	15	0.5	△		○	○		○			○
○			農業機械Ⅰ	トラクターや動力噴霧器などの農業機械の扱いについて学習する。	1後	15	0.5	△		○	○	○	○	○		○
○			農業簿記Ⅰ	農業簿記の基本的な知識を学習し、農業簿記検定3級の受験を目指す。	1通	30	1	○	△		○			○		○
○			管理実習	夏季休業中などに校内の植物の管理作業を行う。	1通	60	2			○	○		○			○
合　　計						795	26.5									

実務経験のある教員等による授業科目

（農業専門課程　園芸１類学科　グリーンコーディネートコース）令和２年度　１年次生用

分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携	実務経験のある教員
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任		
○			園芸文化論	西欧と日本の園芸を媒体とした歴史、生活文化について学習する。	1前	30	1	○			○			○		○
○			花と緑の商品知識Ⅰ	鉢花、切花、樹木といった園芸や造園に利用する素材について、名称・管理方法などについて学習する。	1通	60	2	○			○			○		○
○			分類・形態学	園芸植物の分類や形態について学習する。	1前	15	0.5	○			○			○		○
○			土壌肥料学	土壌や肥料の基礎や土壌改良法、施肥法などについて学習する。	1前	15	0.5	○		△	○			○		○
○			病理害虫学	植物に関わる病気、害虫、その対処法などについて学習する。	1前	15	0.5	○			○			○		○
○			植物生理学	植物ホルモンや光形態形成などを学習する。	1前	15	0.5	○		△	○			○		○
○			園芸実習Ⅰ	花壇作成や植物の管理方法など農場での実習を行う。	1通	120	4	△		○	○		○			○
○			グリーンコーディネート	観葉植物の扱いやそれらを用いた装飾法について学習する。	1前	30	1	△		○	○		△	○	○	○
○			園芸流通	園芸業界の現状を実際の例に触れながら学習する。	1前	30	1	○			○		○	○		○
○			デザイン	デザインの構成について学習し、図面上での造形について理解させる。	1前	30	1	○	△		○			○		○
○			フラワーデザイン基礎	フラワーデザインの基礎を学習する。	1前	30	1	△		○	○		○	○		○
○			カラーコーディネート	色彩に関する基本的な知識や配色技法を学習する。	1前	15	0.5	○	△		○			○		○
○			造園基礎	造園史、日本庭園、西洋庭園の様式や特徴、造園材料や観察を通じて樹木の知識などを習得する。	1前	30	1	△		○	○			○		○
○			植物管理技術Ⅰ	校内で管理している見本植物を用いて、分類や管理のポイントを学習する。	1通	60	2	△		○	○			○		○
○			施設管理Ⅰ	植物の適切な管理を行うための温室や圃場の環境整備を行う。	1後	30	1	△		○	○		○	○		○
○			グリーンサービス基礎	グリーンサービスに関わる観葉植物の扱いを学習する。	1前	30	1	△		○	○		○			○
○			グリーンコーディネート実践Ⅰ	装飾作品の校内、商業施設での展示やコンテストへ出展するための一連の流れを学習する。	1後	120	4	△		○	○		○	○		○
○			インテリア商品制作Ⅰ	観葉植物を用いた商品制作やその配置について学習する。	1後	30	1	○		△	○		○			○
○			植物販売技術Ⅰ	陳列やPOPなどを中心に販売促進の基礎を学習する。陳列等を含めた園芸店やガーデンセンターでの販売促進や仕入れから販売までの流れを学習する。	1後	30	1	○		△	○			○		○
○			管理実習	夏季休業中などに校内の植物の管理作業を行う。	1通	60	2			○	○		○			○
合　　計						795	26.5									

実務経験のある教員等による授業科目

（農業専門課程　園芸１類学科　フラワーコーディネートコース）令和２年度　１年次生用

分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携	実務経験のある教員
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任		
○			園芸文化論	西欧と日本の園芸を媒体とした歴史、生活文化について学習する。	1前	30	1	○			○			○		○
○			花と緑の商品知識Ⅰ	鉢花、切花、樹木といった園芸や造園に利用する素材について、名称・管理方法などについて学習する。	1通	60	2	○			○			○		○
○			分類・形態学	園芸植物の分類や形態について学習する。	1前	15	0.5	○			○			○		○
○			土壌肥料学	土壌や肥料の基礎や土壌改良法、施肥法などについて学習する。	1前	15	0.5	○		△	○			○		○
○			病理害虫学	植物に関わる病気、害虫、その対処法などについて学習する。	1前	15	0.5	○			○			○		○
○			植物生理学	植物ホルモンや光形態形成などを学習する。	1前	15	0.5	○		△	○			○		○
○			園芸実習Ⅰ	花壇作成や植物の管理方法など農場での実習を行う。	1通	120	4	△		○	○		○			○
○			グリーンコーディネート	観葉植物の扱いやそれらを用いた装飾法について学習する。	1前	30	1	△		○	○		△	○	○	○
○			園芸流通	園芸業界の現状を実際の例に触れながら学習する。	1前	30	1	○			○		○	○		○
○			フラワーデザイン基礎	フラワーデザインの基礎を学習する。	1前	120	4	△		○	○		○			○
○			デザイン	デザインの構成について学習し、図面上での造形について理解させる。	1前	30	1	○	△		○			○		○
○			カラーコーディネートⅠ	色彩に関する基本的な知識や配色技法を学習する。	1前	15	0.5	○	△		○			○		○
○			造園基礎	造園史、日本庭園、西洋庭園の様式や特徴、造園材料や観察を通じて樹木の知識などを習得する。	1前	30	1	△		○	○			○		○
○			フラワーデザイン実践Ⅰ	いろいろなスタイルのアレンジメントや花束の制作技術を習得する。	1後	60	2	△		○	○		○	○	○	○
○			商品知識Ⅰ	切り花や鉢物の商品知識を学習する。	1後	30	1	△		○	○		○			○
○			ショップビジネスⅠ	店舗運営に関する知識、技術（接客、陳列、経営など）を実習を交えながら習得する。	1後	30	1	△		○	○		○			○
○			商品企画制作Ⅰ	母の日やクリスマスなどイベント時の商品制作について計画から学習する。	1後	15	0.5	△		○	○		○	○		○
○			空間装飾Ⅰ	広い空間での植物を使用した装飾技術を習得する。	1後	45	1.5	△		○	○		○			○
○			ブライダルフラワーⅠ	ブーケや卓上装花などのブライダル関連の商品制作やマナーについて学習する。	1後	30	1	△		○	○	○	○	○		○
○			ビジネス文書	ビジネス文書作成について学習する。	1後	15	0.5	○	△		○		○	○		○
○			簿記	簿記の基本的な知識を学習する。	1前	15	0.5	○	△		○			○		○
○			管理実習	夏季休業中などに校内の植物の管理作業を行う。	1通	60	2			○	○		○			○
合　　計						825	27.5									

実務経験のある教員等による授業科目

（農業専門課程　園芸１類学科　造園コース）令和２年度　１年次生用

分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業時数	単位数	授業方法			場所		教員		企業等との連携	実務経験のある教員
必修	選択必修	自由選択						講義	演習	実験・実習・実技	校内	校外	専任	兼任		
○			園芸文化論	西欧と日本の園芸を媒体とした歴史、生活文化について学習する。	1前	30	1	○			○			○		○
○			花と緑の商品知識Ⅰ	鉢花、切花、樹木といった園芸や造園に利用する素材について、名称・管理方法などについて学習する。	1通	60	2	○			○			○		○
○			分類・形態学	園芸植物の分類や形態について学習する。	1前	15	0.5	○			○			○		○
○			土壌肥料学	土壌や肥料の基礎や土壌改良法、施肥法などについて学習する。	1前	15	0.5	○		△	○			○		○
○			病理害虫学	植物に関わる病気、害虫、その対処法などについて学習する。	1前	15	0.5	○			○			○		○
○			植物生理学	植物ホルモンや光形態形成などを学習する。	1前	15	0.5	○		△	○			○		○
○			園芸実習Ⅰ	花壇作成や植物の管理方法など農場での実習を行う。	1通	120	4	△		○	○		○			○
○			グリーンコーディネート	観葉植物の扱いやそれらを用いた装飾法について学習する。	1前	30	1	△		○	○		△	○	○	○
○			園芸流通	園芸業界の現状を実際の例に触れながら学習する。	1前	30	1	○			○		○	○		○
○			デザイン	デザインの構成について学習し、図面上での造形について理解させる。	1前	30	1	○	△		○			○		○
○			フラワーデザイン基礎	フラワーデザインの基礎を学習する。	1前	30	1	△		○	○		○	○		○
○			カラーコーディネート	色彩に関する基本的な知識や配色技法を学習する。	1前	15	0.5	○	△		○			○		○
○			造園基礎知識	造園に関わる基本的な知識を学習する。	1前	30	1	○		△	○		○			○
○			造園基礎技術	造園に関わる基本的な技術を学習する。	1前	30	1	△		○	○		○	○		○
○			造園概論	造園史、日本庭園、西洋庭園の様式や特徴、造園材料や観察を通じて樹木の知識などを習得する。	1前	30	1	○	△		○		○			○
○			造園計画	図面の描き方、記号の表記方法、道具の使用方法、図面の読み取り方法等について学習する。	1後	90	3	○	△	△	○	△	○			○
○			造園施工Ⅰ	造園施工の基礎から応用までの必要な知識、技術を学習する。	1後	60	2	△		○	○		○	○		○
○			造園管理Ⅰ	施工を行う上での必要経費の積算方法や、病害虫防除を含めた施工後の庭園の管理について学習し、実際に管理実習も行う。	1後	60	2	△		○	○		○	○	○	○
○			樹木学Ⅰ	樹木の名称や、特徴、見分け方などを学習する。	1前	30	1	○	△	△	○		○	○		○
○			装飾技術	寄せ植えなどの植物を使用した装飾技術について学習する。	1後	30	1	△		○	○	△	○			○
○			管理実習	夏季休業中などに校内の植物の管理作業を行う。	1通	60	2			○	○		○			○
合　　計						825	27.5									